

3 月医療機器安全ニュース

2017 年 3 月 15 日 あおもり協立病院医療安全管理室

植え込み型除細動器（ICD）はMRI禁忌！磁力や高周波を使用する医療機器は使用前に設定変更（CE科へ連絡が必要）が必要です。

植え込み型除細動器（ICD）とは・・・

頻脈性不整脈に対してのデバイス。体内に植え込まれ、常に心臓の動きを監視し、突然起こった心室頻拍や心室細動に対して電気ショックをあたえて心臓の動きを正常に戻すもの。

なぜ？

磁力、高周波を使用する機器や、電流が体を通る医療機器は、誤作動をひきおこし、不必要な電気ショックが発生する可能性がある

禁忌

- ・ MRI
- ・ 体脂肪計付き体重計

※条件付き MRI 対応 ICD であっても、当院では原則 MRI 禁忌

注意

- ・ 電気メス（要設定変更）
- ・ CT（要設定変更）
- ・ T-CS（UPD 使用時）
- ・ 大腸ポリペクトミー
- ・ EST

・・・等、磁力や高周波を使用する医療機器や電流が体を通る医療機器



対応：使用前に設定変更や、使用後にチェックを行う必要があるのでCE科へ連絡を

ICD 植え込み患者様は必ず「ICD 手帳」を持っているので、手帳を持っているかの確認を行う
専用のプログラマーが必要で、準備に時間を要する場合もある